

葦 工 ニュース

山梨県立葦崎工業高等学校 総務・企画
第50号 2009.02.06

前期入試始まる
親子ものづくり教室開催
レスリング部海外遠征
関東スキー大会出場
読売写真コンテスト入選

前期入試 1.46 倍 前期入試が行われる

定員 72 名のところ 105 名(1.46 倍)が前期日程の選抜試験を受



験しました。1 日目の作文と個性表現、2 日目は個別面接と集団面接に臨みました。緊張した中でしたが各受験生は、日頃の研究成果や体得した技術などを、力一杯表現していました。どの生徒も本校を理解するために体験入学等には積極的に参加するなど、努力の跡が見えました。見事入学し近い将来にはリーダーとなり本校の活性化に貢献



してくれると信じています。2 月 2 日の内定発表では吉報が届いていることと思います。また 3 月の後期日程の選抜試験にも、本校で活躍してみたいという意欲的な中 3 生を待っています。

親子ものづくり教室開催 IN 須玉・長坂

1 月 2 4 日(土)須玉町ふれあい館、3 1 日(土)長坂町コミュニティステーションにおいて、「親子ものづくり教室」を開催しました。今回はモータでプロペラを回転させ、その推進力で進む自動車を作りました。部品は電子機械科・システム工学科 3 年生が課題研究の時間に製作したもので、教員 4 名の他、6 名の生徒も参加しました。この行事も恒例となり参加希望が増え須玉町では 2 7 組、



長坂町では 2 5 組の親子が参加しました。毎年参加する児童も見受けられました。

1 時間半くらいで製作した後は、実際に館内で試走させました。また、本校の教育活動の一端を紹介する意味で、2 足歩行ロボットの実演も行いました。写真のようにロボットのそばによってきて、目を輝かせて見ている姿が印象的でした。

最近小学校においては、ドライバー、きり等の工具を使った工作はほとんど行っていないため、児童にとってははじめはちょっと取りかかりにくかったかもしれませんが、その分本校生徒が一生懸命指導にあたり、右の写真のように参加者全員、無事に完成する事ができました。



海外遠征から帰国・・・レスリング部

昨年の国民体育大会で上位入賞の活躍をした石原拓朗君(2-1)と中込光君(3-6)が、全国高校選抜レスリング米国遠征チームのメンバーに選抜され、1月の4日から15日まで石原君がオレゴン州へ中込君がミシガン州へと強化と親善を目的に遠征に参加してきました。試合は5試合程あり2名とも全勝することができましたが、アメリカ選手の力強さやカレッジスタイル(米国ルール)独特の技術展開など多くの刺激を受けて帰国することが出来ました。今回の米国遠征で得た貴重な経験を仲間や後輩たちにしっかりと伝えて、葦工レスリング部のさらなる躍進につなげてもらいたいと思います。

関東スキー大会ノルディック競技に出場



1月26日～28日の3日間、関東高校スキー大会が群馬県水上高原で開催されました。山岳スキー部から6名の選手がクロスカンントリー10kmクラシカルと10km×4リレーに出場しました。特に能勢選手(3-1)は3年間の集大成として、入賞という大きな目標を掲げて大会に挑みましたが、圏内まであと20秒というところで壁を越えることができず惜しくも13位に終わりました。しかし1年次からの成長はすばらしく、後輩の良い手本となりました。リレーでは最後まで全員が力走し、6位を獲得することが出来ました。さらに全国大会が続きますが応援よろしくをお願いします。

読売写真コンテスト 見事入選

本校写真部の年間目標の中によみうり写真コンテストの入賞が1つの目標になっています。部員はこの目標に向かって、1年間写真を撮り続けています。今年もその中の学生の部で大柴和真君が見事入選に輝きました。各5部門があり、出品作品は3万点を超える大きなコンテストです。また、入選作品は全国で20作品。今年6月には東京の富士フォトサロンで展示会が行われます。入賞の知らせを聞いた大柴君は「自分が撮った作品が評価されて本当に嬉しいです。これからも、写真を撮り続けていきたいと思っています。」と書いていました。

U R L <http://www.kai.ed.jp/nirasakith/>
e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp

レスリング部 葦崎工高コンビ

中込、石原が米国遠征メンバー初の海外 意気込む

全国高校選抜レスリング米国遠征メンバーに入った中込光(右)と石原拓朗(左)。「葦崎工高レスリング部」のメンバーとして、初の海外遠征に意気込む。2人は、今回の遠征で、アメリカ選手の力強さやカレッジスタイル(米国ルール)独特の技術展開など多くの刺激を受けて帰国することが出来ました。今回の米国遠征で得た貴重な経験を仲間や後輩たちにしっかりと伝えて、葦工レスリング部のさらなる躍進につなげてもらいたいと思います。

葦崎工高レスリング部は、今年も全国高校選抜レスリング米国遠征メンバーに中込光君(2-1)と石原拓朗君(3-6)が選ばれました。2人は、初の海外遠征に意気込み、アメリカ選手の力強さやカレッジスタイル(米国ルール)独特の技術展開など多くの刺激を受けて帰国することが出来ました。今回の米国遠征で得た貴重な経験を仲間や後輩たちにしっかりと伝えて、葦工レスリング部のさらなる躍進につなげてもらいたいと思います。

資料提供：山梨日日新聞社



一瞬の表情切り取る

△高校生部門入選 大柴和真さん(17)

(重松市立南陽高校)

「人物の表情(涙みが出る)と、モノクロのフィルム写真」が、読売写真コンテストの高校生部門で入選した。大柴君は「自分が撮った作品が評価されて本当に嬉しいです。これからも、写真を撮り続けていきたいと思っています。」と書いていました。

「一瞬の表情切り取る」は、人物の表情(涙みが出る)と、モノクロのフィルム写真が、読売写真コンテストの高校生部門で入選した。大柴君は「自分が撮った作品が評価されて本当に嬉しいです。これからも、写真を撮り続けていきたいと思っています。」と書いていました。

資料提供：読売新聞社